

殺虫剤

協友

ハクサップ®水和剤

フェンバレレート…………… 10.0%
 マラソン…………… 30.0%

種類名/フェンバレレート・マラソン水和剤
 農林水産省登録/第21935号
 毒性/劇物
 有効年限/3年
 包装/100g×100、500g×20

特 長


- 野菜類に大きな被害を与えるアオムシ、ヨトウム類、タマナギンウワバ、オオタバコガなどの大型チョウ目害虫に優れた効果を発揮します。

適用害虫と使用方法

使用にあたっては必ずラベルを読んで下さい。

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10a 当り 使用液量	使用時期	総使用回数*	使用方法
だいこん	アオムシ コナガ アブラムシ類 ヨトウムシ ハスモンヨトウ カブラハバチ	1000～ 2000倍	100～ 300 ℓ	収穫35日前 まで	本剤 3回 フェンバレレート剤 3回 マラソン剤 6回	散布
	キヤベツ				アオムシ コナガ アブラムシ類 ヨトウムシ タマナギンウワバ ハスモンヨトウ	
はくさい	オオタバコガ	1000倍		収穫前日 まで	本剤 5回 フェンバレレート剤 5回 マラソン剤 5回	
	アオムシ コナガ アブラムシ類 ヨトウムシ タマナギンウワバ カブラハバチ	1000～ 2000倍		収穫3日前 まで	本剤 2回 フェンバレレート剤 2回 マラソン剤 5回	
レタス	アブラムシ類	1000～ 2000倍				
リーフレタス	オオタバコガ	1000倍		収穫14日前 まで	本剤 2回 フェンバレレート剤 2回 マラソン剤 2回	
	アブラムシ類	1000～ 2000倍		収穫30日前 まで	本剤 3回 フェンバレレート剤 3回 マラソン剤 5回	
ブロッコリー	アオムシ	2000倍				
なす	オンシツコナジラミ アブラムシ類 オオタバコガ	1000倍		収穫前日 まで	本剤 5回 フェンバレレート剤 5回 マラソン剤 6回	
	かんしょ			ナカジロシタバ イモコガ エビガラスズメ ハスモンヨトウ	収穫7日前 まで	
さといも	ハスモンヨトウ	2000倍	収穫3日前 まで			


■使用上の注意

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
-  ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
 - ①ミツバチの巣箱およびその周辺にかからないようにしてください。
 - ②受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用をさけてください。
 - ③関係機関（都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等）に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。


■混用・薬害

- 石灰硫黄合剤、ポルドー液等アルカリ性薬剤との混用はさけてください。
- 幼苗期に使用すると展開葉に黄化などの薬害を生じることがあるので、この時期の「なす」への使用はさけ、また、キャベツ、はくさい、だいこん、レタス、リーフレタスに使用する場合は所定範囲内の低濃度で散布してください。



■蚕 毒

-  蚕に長期間毒性があるので、散布された薬剤が飛散し、付近の桑に付着するおそれのある場所では使用しないでください。


■水産動植物への注意

-  水産動植物（魚類）に強い影響を及ぼすおそれがあるので、河川、湖沼および海域等に飛散、流入しないように注意して使用してください。養殖池周辺での使用はさけてください。
- 水産動植物（甲殻類）に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないように注意して使用してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具および容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

■安全使用上の注意

- 医薬用外劇物ですので取扱いには十分注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当てを受けさせてください。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当てを受けてください。
- フェンバレートによる中毒に対しては、動物実験でメトカルバモール製剤の投与が有効であると報告されています。
- マラソンの解毒剤としては、硫酸アトロピン製剤およびPAM製剤の投与が有効であると報告されています。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入らないように注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当てを受けてください。
- 本剤はのど、鼻、皮膚などを刺激する場合、また、かゆみを生じる場合があるので注意してください。
-   散布の際は、防護マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。

■貯蔵上の注意

-  密封し、直射日光をさけ、鍵のかかるなるべく低温で乾燥した場所に保管してください。